

平成31年第1回北海道議会定例会(予特)開催状況

開催年月日	平成31年2月28日(木)		
質問者	日本共産党	宮川 潤	議員
答弁者	農政部長	梶田 敏博	
	生産振興局長	宮田 大	
	農産振興課長	山野寺 元一	

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
一 種子条例について (一) 条例の制定時期について 今定例会に提案されております「主要農作物等の種子の生産に関する条例案」についてですが、わが会派は公的機関による安全・安心な種子の安定供給に向けて、道独自の条例の速やかな制定を求めています。 日本の食料基地である北海道としては、全国で6番目の条例制定となりますが、条例制定に時間を要した理由は、どういうことですか。 また、対象範囲など、内容にどういう違いがあるのか、お示し下さい。 (二) 民間参入について 農業団体などと検討をしたと、小豆等を加えた、ということであります。 今後の種子生産においては、今回示された条例案では、民間事業者が種子生産を行うことができるとされていますが、どのように位置付けられるのか、伺います。	(農産振興課長) 条例の制定に向けた検討経過などについてであります。平成29年4月、国において、種子法の廃止を決定したことから、道では、直ちに、道と農業団体等で構成する「種子生産の在り方検討部会」を設置し、今後の種子生産の在り方について検討を行ったところであり、30年度は現行体制を継続しながら、31年度以降に向けては、本道における種子生産に関する課題への的確な対応や、道、農業団体、生産者等の役割と責任の明確化などの下、その根拠となる条例を制定することとし、これまで、議会議論はもとより、審議会での調査検討、道民から幅広く意見を伺うための現地での関係者との意見交換会、農業団体や市民団体との意見交換、パブリックコメントなどを実施し、条例案の検討を進めてきたところでございます。 こうした検討を踏まえ、本条例案では、対象作物を主要農作物に加え、小豆やえんどう、いんげん、そばとするとともに、新たに原種や原原種生産におけるJAなどの民間事業者の参入や、知的財産権の保護など、道民からの意見も踏まえつつ、本道独自の考え方を盛り込んだところでございます。 (農産振興課長) 民間事業者による種子生産についてであります。条例案では、一部の地域のみで栽培され作付面積の少ない品種の種子生産につきましては、地域の実状に応じ、JAなどの民間事業者が生産できる仕組みに関する規定を設けたところでございます。 具体的には、これまで道が生産してきた稲や麦、大豆の主要農作物の原種及び原原種については、条例案では、道以外の者が経営するほ場において適正かつ確実に生産されると認められるときには、そのほ場を指定した上で、生産できるようにするものと規定しております。 なお、民間事業者が種子の生産を行う場合でも、その種子計画の策定や種子審査については、引き続き道が担い、優良な種子の確保に取り組んでいく考えでございます。

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
(三→四) 指定種子生産団体について 他県の条例では、知事が指定種子生産団体と限定して、種子生産を委託するとされています。 道の条例で種子生産団体を限定しているのか、伺います。 (四→三) 民間活力について 他県の条例では、民間事業者の規定が盛り込まれておりません。 道民の中では、どういう会社が参入するのか、種子利益追求の道具にされることはないのか、食の安全は守られるのか、など様々な不安の声がありますが、道は民間活力を盛り込んだのはどういうことなのか、伺います。 (五) 多国籍企業について 民間事業者の種子生産でも、とりわけ多国籍企業の参入について、消費者などから強い懸念がでています。 遺伝子組換え作物の種子を生産する多国籍企業の参入の可能性について、伺います。	(農産振興課長) 種子の生産と供給に関する業務についてであります。が、現在、提案している条例案では、道は、主要農作物等の種子の生産に関する施策を総合的かつ計画的に実施する責務を有しており、種子生産関係者等との緊密な連携の下、優良品種の種子の適正かつ確実な生産を取り進めていくこととしております。 こうした中、主要農作物である稲や麦、大豆に係る優良品種の種子生産については、道が行うこととし、その実施に当たっては、財務規則や要領等に基づき、ホクレンなどに委託することとし、また、小豆、えんどう、いんげん、そばについては、安定的な供給と品質の確保に取り組んできたホクレンなどがこれまでどおり、種子生産を行うこととしております。 道といたしましては、農業団体等と十分に議論を重ね取りまとめた、こうした生産及び供給の仕組みに基づきまして、優良な種子の生産に取り組んでまいりたいと考えてございます。 (農産振興課長) 民間活力の導入についてであります。道内では、それぞれの気候や土地条件などに応じて農産物の生産が行われており、このことから、栽培される品種も多くあり、その供給に当たっては、JAなどの民間事業者の協力が必要と考えているところでございます。 このため、道といたしましては、一部地域でしか栽培されていない品種ではあるが、実需者から一定のニーズがあり、地域でその種子生産を担うことができる品種などについては、JAなどの民間事業者により、安定的に優良な種子の供給がなされる仕組みを構築しようとするものでございます。 (生産振興局長) 遺伝子組換え作物への対応などについてであります。道では、遺伝子組換え作物の栽培に関しましては、独自の「北海道遺伝子組換え作物の栽培等による交雑等の防止に関する条例」により、許可なく栽培を禁じておりまして、厳格なルールの下、その適正な運用に努めておりますことから、道内において、開放系一般栽培が規制される遺伝子組換え作物が普及すべき優良品種に認定されることは見込んでいないところでございます。 また、提案しております本条例では、民間事業者の種子生産への参入に当たっては、民間事業者が優良品種の種子を適正かつ確実に生産できることを道が十分に審査することとしておりますことから、本道での種子生産において、遺伝子組換え作物の種子を生産する多国籍企業の参入は想定されないと考えているところでございます。

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
【再質問】 多国籍企業は想定していないということですが、先ほど、優良品種の種子生産については、「ホクレンなどに委託する」との答弁でありました。 民間活力の導入については、「JAなど」とのことです、曖昧さが残ります。 それぞれ、どことどこなのか、明確にしてください。 （六）北海道優良品種認定審議会について ただ今の答弁で民間活力としている範囲について、農業関係団体に限定されていることが明らかにされたと確認をいたしました。 次に、優良品種の認定についてですが、これまでの優良品種認定有識者会議から知事の附属機関としての審議会に格上げをしております。 その理由は何か、伺います。 （七）条例の運用について 優良品種認定の公平性の確保とのことでありました。 さて、日欧EPAなど自由貿易圏の拡大により、海外企業との競争は激化します。 世界の種子市場を支配する多国籍企業の参入による種子価格の高騰や知的財産の侵害などが懸念されますが、農業者と消費者を守る種子及び農作物の生産にどのように取り組むのか、伺います。 自由貿易の拡大によって、本道農業はかつてない危機に直面をしておりますが、食料自給率の向上についても、しっかりと握って放さず取り組んでいくように指摘をさせて頂いて、質問を終わります。	（生産振興局長） 種子生産の委託先などについてであります、主要農作物である稲や麦、大豆に係る優良品種の種子生産について、原原種はホクレンに、原種は農協組織に委託する考えでございます。 また、地域において優良品種の種子の生産を行う者としましては、JAのほか、各JAの組合員である農家の方々が組織します「水稻採種組合」が担うことを想定しておりまして、いずれにいたしましても、JAや農業者が種子生産に関わることとしているところでございます。 （生産振興局長） 北海道優良品種認定審議会についてであります、道では、現在、優良品種の認定等に当たりまして、道がその運用を定める要領に基づき、学識経験者などを構成員とします「北海道農作物優良品種認定有識者会議」において、意見を聴取した上で、実施しているところでございます。 条例案では、普及すべき優良品種の認定等において、民間事業者によるものも含めた新たな開発品種について、今後も公平性を一層確保し、多様な見地からの調査審議を行う必要がありますことから、従来の「有識者会議」に替えまして、知事の附属機関として、新たに「審議会」を設置することとしたものです。 （農政部長） 主要農作物等の種子生産についてでございますが、本道農業が地域経済を支え、持続的に発展していくためには、安全・安心な農作物の安定生産が重要であり、その基本となる優良な種子の安定供給が不可欠と考えているところでございます。 このため、条例案におきましては、本道の種子生産の充実に向けまして、主要農作物の稲や麦、大豆に加え、小豆やいんげん、そばなどを対象作物にするとともに、そうした種子生産に係る道及び関係者の役割と責務、JAなどの民間事業者が種子生産に取り組むための仕組み、さらには、貴重な知的財産としての保護などに関する規定を設けたところでございます。 道といたしましては、優れた品種の認定から、安全で優良な種子の安定的な供給などについて、関係団体と一体となって取り組み、本道農業の競争力を強化するとともに、農業者の方々が消費者に安心していただける農作物の生産に取り組めるよう努めてまいります。